

令和6年度

JA夢みなみ

みえるらべる取得と今後の取組について

夢みなみ農業協同組合

営農部 園芸課 しらかわ園芸 課長 仁平 行洋



JA夢みなみ公式キャラクター
「ゆめみちゃん」

目次

- 01 » JA夢みなみの概要
- 02 » 取組みに至った経緯
- 03 » GHG削減の要因
- 04 » 今後の取組みと課題

01

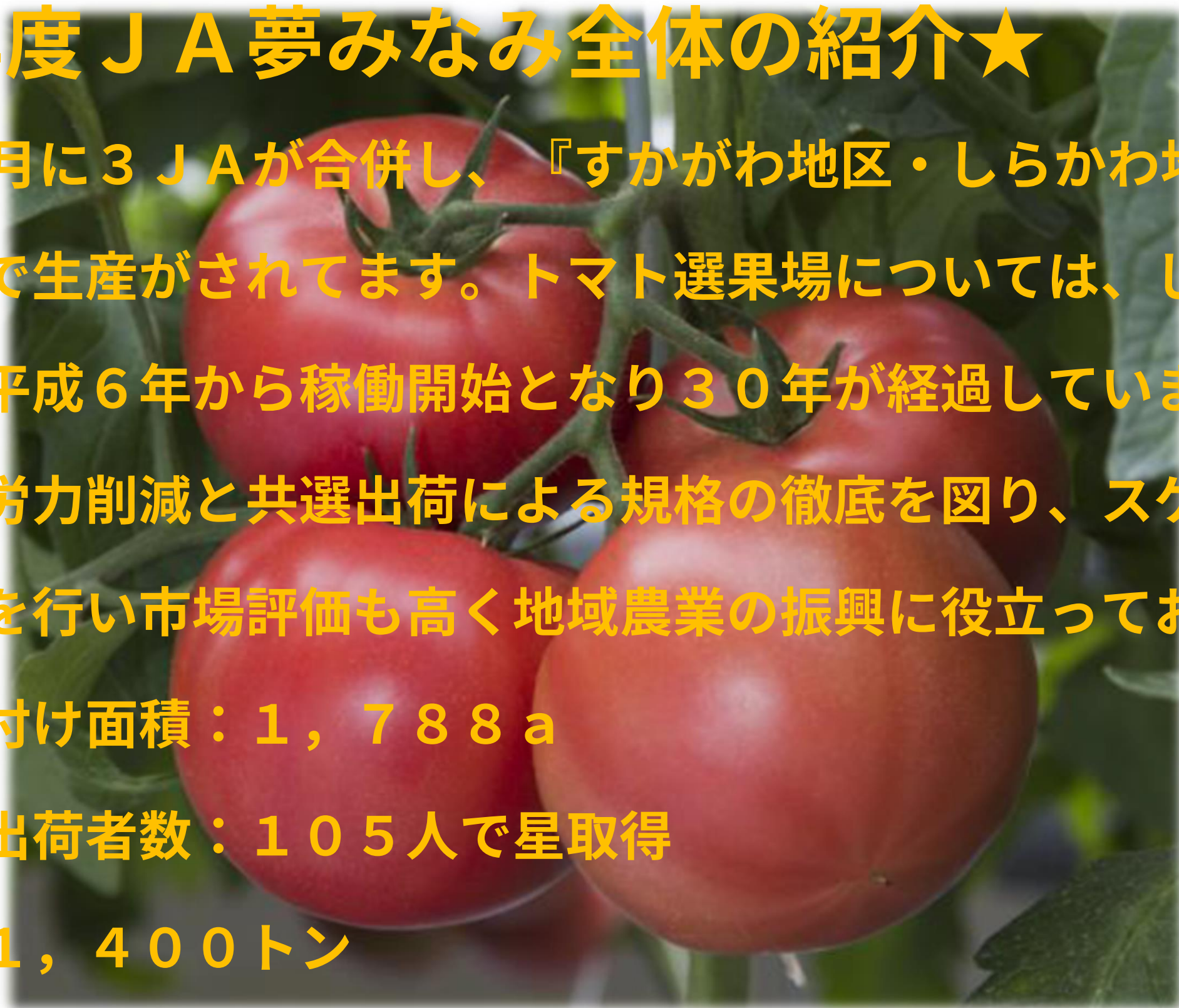
JA夢みなみの概要

JA夢みなみの概要

★令和6年度JA夢みなみ全体の紹介★

平成28年3月に3JAが合併し、『すかがわ地区・しらかわ地区・いしかわ地区』の3地区で生産がされています。トマト選果場については、しらかわ地区管内の中島村にて平成6年から稼働開始となり30年が経過しています。その間、トマト生産者の労力削減と共選出荷による規格の徹底を図り、スケールメリットを活かした販売を行い市場評価も高く地域農業の振興に役立っております。

- ・大玉トマト作付け面積：1,788a
- ・トマト選果場出荷者数：105人で星取得
- ・選果実績：約1,400トン



02

取組に至った経緯

取組に至った経緯

Topic 01

販売先の要望

令和6年8月、JA全農を經由し販売先から「見える化農産物」を取り扱いたいとの要望があり、従来から取引のあるしらかわ地区のトマトに見える化への取組提案がきました。



Topic 02

算定開始

しかし、すでにトマトの出荷は中盤。取り急ぎ、現状の栽培状況にてGHG削減割合の算定を開始することになりました。



Topic 03

星2つを取得

算定の結果、みごと星2つ 10%以上の削減を達成していることが分かり、10月に登録が完了しました。出荷の終了間際でしたが、みえるらべるを貼り、提供することができました。



Topic 01

みえるらべるの貼付



出荷段ボールには、上部と側面にみえるらべるを貼付し、出荷しました。一枚ずつシールを貼ることは手間ですが、流通業者、販売先、消費者へのPRになるよう1箱に2枚貼付しました。

Topic 02

販売先でのPOP表示



東京都庁第二本庁舎社員食堂にて提供されました。食堂入り口や、提供口には、見える化事業に取組み、星を2つ取得したことのPR POPを掲示して頂きました。